

科目ナンバー	CLP-1-002-ky	科目名	中国語b		
教員名	張 渭濤、大路 潔江	開講年度学期	2020年度 後期	単位数	6
概要	<p>中国語は、日本の漢字によく似た「簡体字」といわれる文字を、「ピンイン」と呼ばれるアルファベットと「声調」といういくつかのイントネーションとの組み合わせで発音します。前期の講義では、中国語の正しい発音を身につけるため、アルファベットと「声調」とを組み合わせた「ピンイン」を正確に読む練習を繰り返し行っていきます。中国語は発音が難しい言語ですが、発音をおろそかにすると後々大変な影響が出ます。中国人先生について、発音をしっかりと身につけたもののみが、卒業後も中国語を生かせるでしょう。そのため前期は発音の学習に重点を置きます。後期は発音に加えて基礎的な文法を順次身につけていきます。前期で身につけた正しい発音を確認しつつ、中国語でよく使われる基本的な単語や数字の読み方などを学んでいきます。また、会話文中心の教科書を読みながら、基礎的な文型を確認しつつ、ピンインの文章を正確に発音できるようにし、これを身につけて実践的な会話ができるようになってから、文法的に正しく中国語を読み・書くことができるように学習していこうと思っています。前期後期を合わせて、中国人先生について中国語の音の出し方の訓練と、文法的に正しい句(フレーズ)の作り方を、バランスよく勉強していくつもりです。</p> <p>日本中国語検定試験四級(もしくは三級)の能力を身に付く。</p>				
到達目標	<p>初級中国語においては、ピンインを正確に発音でき、初歩的な聞き取りができるようになること、初級の段階で必要とされる基本的な文法事項を習得して比較的簡単な文章の読解と作文ができるようになることを到達目標として設定している。日本中国語検定試験四級(もしくは三級)の合格を目指す。</p>				
「共愛12の力」との対応					
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力	伝え合う力	○	分析し、思考する力
共生のための態度		自己を抑制する力	○	協働する力	構想し、実行する力
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力	○
教授法及び課題のフィードバック方法	<p>この中国語インテンシブ授業は、原則的に20人以内に限られる少人数の授業であり、教員により受講者と一人ひとりで発音を読み直したり、会話を交わしたりして授業を行う。発音段階において、要領と口形運動などを反復練習し、差し向かいに学生の発音を逐一正すという直呼教授法;本文に入ると、ビデオを見ながら情景会話を実演して基本文法と文型を習得する効能教授法。つまり、朗読と暗記を重視し、リスニングとスピーキングを中心にしながら、語順と文法を理解してもらうこと。その上、学生により発音から、挨拶、日常会話、簡単文章、自己紹介までの順によって授業中発表してもらうこと。</p> <p>日本中国語検定試験四級の受験を指導する。</p>				
アクティブラーニング		サービスラーニング		課題解決型学修	
受講条件 前提科目	特になし。				
アセスメントポリシー及び評価方法	<p>授業内小テストを実施する。期末テストを実施する。単位を取得するに期末テストで60%以上の成績を取ることが必要である。期末テスト60%+授業内小テスト20%+平常点20%で総合的に評価する。</p>				
教材	<p>前期と同じく張と大路との共同教材:『日中いぶこみ交差点』相原 茂 陳 淑梅 飯田敦子 著 朝日出版社 2017年初版 2500円+税。</p> <p>中国語検定試験四級の過去問。</p>				
参考図書	『why?にこたえる はじめての中国語の文法書』相原 茂 他 同社社』				
内容・スケジュール					
1週目					
授業学修内容	<p>(1)前期の復習 概要:前期学んだピンインをもう一度声調から、母音、子音、鼻母音、音節表まで復習する。その上、ここまで学んだ基本文法と文型をまとめて復習する。予習:後期の内容を目次によって要点を予習する。</p> <p>中検準四級のまとめ。</p> <p>中検四級受験の説明。</p>				
授業外学修内容	<p>中国語とは何の言語?中国語発音の特徴、日本語との比較。</p> <p>授業内容の復習、授業ノートの整理。</p> <p>インターネットで中国語音声と字幕付きの映画を三本観る。</p> <p>中検準四級過去問の復習。</p> <p>中検四級受験の準備。</p>			時間数	4
2週目					

授業学修内容	(1)前期の復習 概要:前期学んだピンインをもう一度声調から、母音、子音、鼻母音、音節表まで復習する。その上、ここまで学んだ基本文法と文型をまとめて復習する。予習:後期の内容を目次によって要点を予習する。		
授業外学修内容	第1課から第10課まで単語と本文、ドリルを復習する。 インターネットで中国語音声と字幕付きの映画を三本観る。	時間数	4
3週目			
授業学修内容	中検四級のリスニング問題。		
授業外学修内容	中検四級のリスニング問題の宿題。	時間数	4
4週目			
授業学修内容	(2)第11課:食事の前は。単語、本文、文法。 復習:前期で学んだことのうち、理解できない点がないかどうかを再度確認する。学んだ内容特に「了」を吟味し、予習:第11課の単語と本文。 中検四級筆記の発音と語彙問題。		
授業外学修内容	第11課を予習する。 中検四級筆記の発音と語彙問題の宿題。	時間数	4
5週目			
授業学修内容	第11課 食事の前は。単語、本文、会話の練習。 CDを聴き、内容を繰り返してみる。 中検四級リスニングの聴く練習。		
授業外学修内容	第11課の復習とドリル、単語と本文を調べて翻訳しておく。 中検四級リスニング問題の練習。	時間数	4
6週目			
授業学修内容	中検四級筆記の発音と語彙問題。 応用能力を身につける練習CDを繰り返し聞き、声を出して本文を朗読する。それから巻末の補充問題にもチャレンジすること。		
授業外学修内容	CDを聴きながら第11課を復習し、ドリルを予習する。 中検四級筆記の発音と語彙問題の宿題。	時間数	4
7週目			
授業学修内容	(3)第11課:食事前は。文法復習、ドリル。 復習:第11課の練習問題を解き、本文の発音練習を行う。予習:第12課の単語と本文。 中検四級筆記の発音と語彙問題。		
授業外学修内容	第十一課の復習、第十二課の予習。 中検四級筆記の発音と語彙問題の宿題。	時間数	4
8週目			
授業学修内容	第12課 手作り料理。単語、本文、会話。 中検四級リスニングの聴く練習。		
授業外学修内容	第11課の復習。 第12課の予習。 中検四級リスニング問題。	時間数	4
9週目			
授業学修内容	第12課 手作り料理。単語、本文、文法。 中検四級筆記の発音語彙問題、文法問題。		
授業外学修内容	第12課の復習、第13課の予習。 中検四級筆記の発音と語彙、文法問題の宿題。	時間数	4
10週目			
授業学修内容	(4)第12課 手作り料理 文法復習、ドリル。 中検四級筆記の文法問題。		
授業外学修内容	第12課の本文とドリルを復習する。本文を暗記する。 文型と文法のノートを整理する。第13課を予習する。 中検四級筆記文法問題の宿題。	時間数	4
11週目			
授業学修内容	第13課 カニの季節 単語、本文、会話。 中検四級のリスニング聴く練習。		
授業外学修内	第12課のドリルを復習する。第13課の単語と本文を調べて翻訳しておく。		

容	中検四級リスニング練習問題。	時間数	4
12週目			
授業学修内容	第13課 カニの季節。単語、本文、文法。 中検四級筆記の文法問題、読解問題。		
授業外学修内容	CDを聴きながら第13課を復習する。 中検四級筆記文法問題と読解問題の宿題。	時間数	4
13週目			
授業学修内容	(5)第13課 カニの季節 文法復習、ドリル。 中検四級筆記の文法問題、読解問題。		
授業外学修内容	第十二課の本文と単語を復習する。本文を暗記する。 文型と文法のノートを整理する。第十三課のドリルを復習する。 中検四級筆記の文法問題、読解問題の宿題。	時間数	4
14週目			
授業学修内容	第一ユニットの復習。第12課～第13課の会話練習。 中検四級リスニングの聴く練習。		
授業外学修内容	第13課のドリルを復習する。本文を暗記する。文型と文法のノートを整理する。 第一ユニット総復習。 中検四級リスニング練習。	時間数	4
15週目			
授業学修内容	第一ユニットの文法復習。 中検四級筆記の読解問題。		
授業外学修内容	第一ユニット文法復習。 中検四級筆記の読解問題の宿題。	時間数	4
16週目			
授業学修内容	(6)第14課 スキー場で。単語、本文、文法。 中検四級筆記の読解問題。		
授業外学修内容	第14課を予習する。 中検四級読解問題の宿題。	時間数	4
17週目			
授業学修内容	第14課 スキー場で。単語、本文、会話の練習。 中検四級読解問題の練習。		
授業外学修内容	第十三課のドリルを復習する。本文を暗記する。文型と文法のノートを整理する。 第十四課の単語と本文を調べて翻訳し、ドリルを予習する。 中検四級読解の宿題。	時間数	4
18週目			
授業学修内容	第14課 スキー場で。文法、ドリル。 中検四級読解の問題。		
授業外学修内容	CDを聴きながら第14課を復習する。 中検四級読解問題の宿題。	時間数	4
19週目			
授業学修内容	(7)第15課 おみたげ。単語、本文、文法。 中検四級筆記の翻訳問題。		
授業外学修内容	第15課の本文と単語を予習する。本文を朗読する。 中検四級筆記の翻訳問題の宿題。	時間数	4
20週目			
授業学修内容	第15課 おみやげ。単語、本文、会話の練習。 中検四級筆記の読解練習。		
授業外学修内容	第14課の復習、第15課ドリルの予習。 中検四級筆記の読解問題練習。	時間数	4
21週目			

授業学修内容	第15課 おみやげ。文法復習、ドリル。 中検四級筆記の翻訳問題。 中検三級問題の説明、リスニング問題。		
授業外学修内容	第15課の復習、第16課の予習。 中検四級筆記の翻訳問題。 中検三級のリスニング練習。	時間数	4
22週目			
授業学修内容	第二ユニット復習、第14課から第15課までの文法復習。 中検三級リスニング問題、筆記の発音と語彙問題。		
授業外学修内容	第二ユニット復習。 中検三級のリスニング問題、発音と語彙問題。	時間数	4
23週目			
授業学修内容	第二ユニット会話の復習。 中検三級のリスニング練習。		
授業外学修内容	第二ユニット会話の復習。 中検三級リスニング練習。	時間数	4
24週目			
授業学修内容	第16課 空港まで。単語、本文、文法。 中検三級の文法問題、読解問題、翻訳問題。 受験説明。		
授業外学修内容	中検四級受験の復習。 中検三級受験の復習。	時間数	4
25週目			
授業学修内容	中検四級問題説明。		
授業外学修内容	中検四級受験問題の復習と反省。	時間数	4
26週目			
授業学修内容	第11課の復習、会話練習。		
授業外学修内容	第11課単語、本文、文法、ドリルの復習。 食事についての会話を書いてみる。友達と会話を練習する。	時間数	4
27週目			
授業学修内容	中検四級問題説明の続き。		
授業外学修内容	中検四級問題の復習と反省(続き)	時間数	4
28週目			
授業学修内容	中検四級問題説明(おわり) 中検三級問題説明。		
授業外学修内容	中検四級受験の復習と反省(おわり)。 中検三級問題の復習と反省。	時間数	4
29週目			
授業学修内容	第12課 手作り料理 単語、本文、会話の復習。 料理についての会話練習。		
授業外学修内容	第12課 手作り料理 復習。 料理についての会話を書いて、友達と会話練習する。	時間数	4
30週目			
授業学修内容	中検三級問題の説明(続き)。		
授業外学修内容	中検三級問題の復習と反省(続き)。	時間数	4
31週目			
授業学修内容	中検三級問題の説明(おわり)。		
授業外学修内容	中検三級受験の復習と反省(おわり)。	時間数	4
32週目			

授業学修内容	第13課 カニの季節。単語、本文、会話の復習。 成人についての会話練習。		
授業外学修内容	第13課の復習。 成人式についての会話を書いてみて、友達と会話練習する。	時間数	4
33週目			
授業学修内容	第11課、第12課の文法復習とドリル復習。		
授業外学修内容	第11課、12課の文法とドリルを復習する。	時間数	4
34週目			
授業学修内容	第12課、第13課の文法とドリルを復習する。		
授業外学修内容	第12課、13課の文法とドリルを復習する。	時間数	4
35週目			
授業学修内容	第14課 スキー場で。単語、本文、会話の復習。 運動についての会話練習。		
授業外学修内容	第14課の復習。 スポーツについて会話を書いてみて、友達と会話を練習する。	時間数	4
36週目			
授業学修内容	第14課 スキー場で。文法とドリルを復習する。		
授業外学修内容	第14課の文法とドリルを復習する。	時間数	4
37週目			
授業学修内容	第15課 おみやげ。文法とドリルを復習する。		
授業外学修内容	第15課 文法とドリルを復習する。	時間数	4
38週目			
授業学修内容	第15課 おみやげ。単語、本文、会話の復習。 おみやげについて会話を書いてみて、友達と会話を練習する。		
授業外学修内容	第15課 本文と会話の復習。 プレゼントについての会話練習。	時間数	4
39週目			
授業学修内容	第16課 空港まで。単語、本文、文法。		
授業外学修内容	第16課のCDを聴きながら復習、予習を繰り返す。 友達と会話の現場を模擬して練習してみる。 ドリルを予習する。	時間数	4
40週目			
授業学修内容	第16課 空港まで。文法とドリル。		
授業外学修内容	第16課 文法とドリルを復習する。	時間数	4
41週目			
授業学修内容	第16課 空港まで。単語、本文、会話の練習。		
授業外学修内容	第16課 本文と会話を復習する。 空港での会話を書いてみて、友達と会話を練習する。	時間数	4
42週目			
授業学修内容	第三ユニットの復習。第15,16課の文法とドリルを復習する。 質問を回答する。		
授業外学修内容	第三ユニットを復習する。 第15,16課の復習。	時間数	4
43週目			
授業学修内容	後期三大文型の総復習。		

授業外学修内容	三大文型を復習する。	時間数	4
44週目			
授業学修内容	第三ユニットの会話を復習する。		
授業外学修内容	第三ユニットの会話を練習する。 第15、16課の会話を復習する。	時間数	4
45週目			
授業学修内容	後期内容のまとめ。 期末試験の説明。		
授業外学修内容	総復習。 後期の単語と本文、文型と文法を再確認する。 後学期のドリルを再確認する。	時間数	4
上記の授業外学修時間の合計		60	
その他に必要な自習時間		210	

Number	CLP-1-002-ky	Subject	Chinese b		
Name	張 渭涛(Zhang Wei-tao)、大路 潔江(Oji Kiyoe)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	6
Course outline	<p>Chinese pronounce simplified character which is similar to Japanese character in combination with alphabets and tones called Pinyin together. During the first term, in order to learn correct Chinese pronunciation, it will be performed by repeating the practice of reading a combination of alphabets and "tones" accurately. Chinese pronunciation is so complicated that great influences will be incurred later if it is neglected from beginning. Grasping pronunciation steadily following Chinese teacher also will utilize the Chinese even after graduation. In first term we will put the emphasis on pronunciation practices, while in late term acquire the basic grammar in addition to the pronunciation. After confirming the correct pronunciation, we will learn basic words and everyday expressions. Also while by such reading a textbook about the conversation sentence, practicing the basic grammar and sentence pattern, and practical conversation skills can be nurtured systematically, so that we are able to read and write the grammatically correct Chinese. Overall we will balance pronunciation practicing with grammar learning though the year.</p>				